

鱒ヶ沢町通学路交通安全プログラム

～通学路の安全確保に関する取組の方針～

平成27年10月

鱒ヶ沢町通学路安全推進会議

1. プログラムの目的

平成24年、全国で登下校中の児童生徒が死傷する事故が相次いで発生したことから、平成24年8月に各小学校の通学路において関係機関と連携して緊急合同点検を実施し、必要な対策内容についても関係機関で協議してきました。

引き続き通学路の安全確保に向けた取組を実施するため、このたび、関係機関の連携体制を構築し、「鱒ヶ沢町通学路交通安全プログラム」を策定しました。今後は、本プログラムに基づき、関係機関が連携して、児童生徒が安全に通学できるように通学路の安全確保を図っていきます。

2. 通学路安全推進組織の設置

関係機関の連携を図るため、以下をメンバーとする「鱒ヶ沢町通学路安全推進会議」を設置しました。本プログラムは、この会議で議論し、策定しました。

- ・ 鱒ヶ沢町教育委員会教育課
- ・ 鱒ヶ沢町建設課
- ・ 鱒ヶ沢警察署交通課
- ・ 西北地域県民局地域整備部

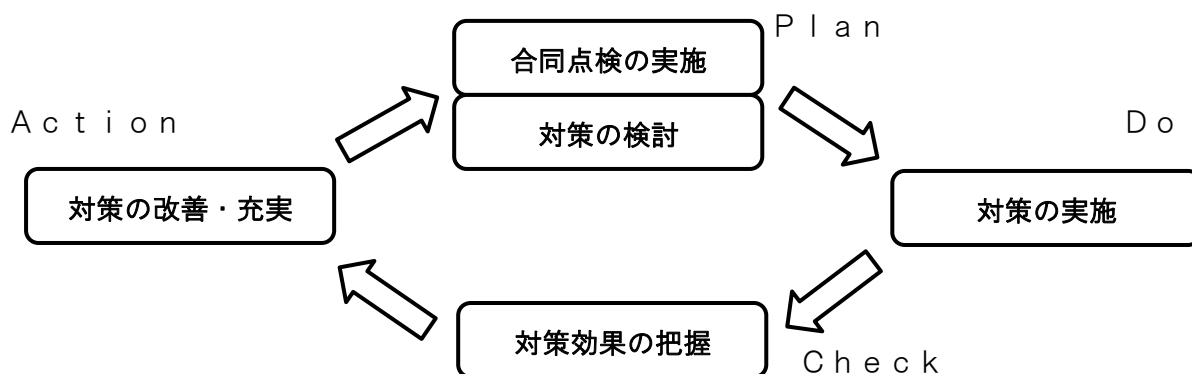
3. 取組方針

(1) 基本的な考え方

継続的に通学路の安全を確保するため、緊急合同点検後も合同点検を継続するとともに、対策実施後の効果把握も行い、対策の改善・充実を行います。

これらの取組をPDCAサイクルとして繰り返し実施し、通学路の安全性の向上を図っていきます。

【通学路安全確保のためのPDCAサイクル】



(2) 定期的な合同点検

○合同点検の実施時期等

- ・ 町内の小学校を対象とし、2年に1回、合同点検を実施します。
- ・ 実施時期については、積雪時の危険箇所の把握が必要であることから、夏期と冬期を交互に行います。
- ・ 効率的、効果的に合同点検を行うため、通学路安全推進会議において、重点課題を設定し、合同点検を実施します。

○合同点検の体制

- ・ 小学校ごとに、警察、教育委員会、道路管理者等が参加する合同点検を行います。

(3) 対策の検討

- ・ 合同点検の結果から明らかになった対策必要箇所について、箇所ごとに、歩道整備や防護柵設置のようなハード対策や交通規制や交通安全教育のようなソフト対策など対策必要箇所に応じて具体的な実施メニューを検討します。

(4) 対策の実施

- ・ 対策の実施にあたっては、対策が円滑に進むよう、関係者間で連携を図ります。

(5) 対策効果の把握

- ・ 合同点検結果に基づく対策実施後の箇所等について、実際に期待した効果が上がっているのか、また児童生徒等が安全になったと感じているのか等を確認するため、対策実施後の効果を把握するための手法を検討し、対策効果の把握を実施します。

(6) 対策の改善・充実

- ・ 対策実施後も、合同点検や効果把握の結果を踏まえて、対策内容の改善・充実を図ります。

4. 箇所図、箇所一覧表の公表

- ・ 小学校ごとの点検結果や対策内容については、関係者間で認識を共有するために小学校ごとの「対策一覧表」及び「対策箇所図」を作成し、公表します。

【別添資料】

別添 1 対策箇所一覧表

別添 2 対策箇所図

別添 3 対策箇所一覧表（平成24年緊急合同点検分）

別添 4 対策箇所図（平成24年緊急合同点検分）

対策一覧表

平成〇〇年〇〇月時点

【舞戸小学校】

番号	路線名	箇所名・住所	通学路の状況・危険の内容	対策内容	事業主体	対策年度
1	国道〇〇号線	鱒ヶ沢町大字〇〇字〇〇	冬期間になると車道の除雪で歩道を歩けなくなる。	歩道の拡充等	〇〇	〇〇年度
2						
3						
4						
5						
6						
7						

【対策検討メンバー】教育委員会、鱒ヶ沢町建設課、鱒ヶ沢警察署、西北地域県民局地域整備部

【西海小学校】

番号	路線名	箇所名・住所	通学路の状況・危険の内容	対策内容	事業主体	対策年度
1						
2						
3						
4						
5						
6						
7						

【対策検討メンバー】教育委員会、鱒ヶ沢町建設課、鱒ヶ沢警察署、西北地域県民局地域整備部

通学路対策箇所図(イメージ)

別添2



対策箇所一覧表

(平成24年に行った緊急合同点検後に行った鱒ヶ沢町内通学路の対策一覧)

番号	路線名	箇所名・住所	通学路の状況・危険の内容	対策内容	事業主体
1	町道 林町東町線	鱒ヶ沢町大字舞戸町	車道と歩道の区別無し	路側帯を設置し、外側線及びカラー舗装化	鱒ヶ沢町
2	町道 舞戸南浮田線	鱒ヶ沢町大字舞戸町	車道と歩道の区別無し	路側帯を設置し、外側線及びカラー舗装化	鱒ヶ沢町
3					
4					
5					
6					
7					

【緊急合同点検メンバー】鱒ヶ沢警察署、西北地域県民局地域整備部鱒ヶ沢道路河川事務所長、鱒ヶ沢町学校警察連絡協議会(小中学校教諭)
鱒ヶ沢町建設課、鱒ヶ沢町教育委員会

対策箇所図(平成24年に行った緊急合同点検後に行った鱈ヶ沢町内通学路の対策一覧)

別添4





②車道と歩道の区別がない
【対策後】



- 〈対策メニュー〉
- ・路側帯の設置
 - ・外側線及びカラー舗装化

鱒ヶ沢町内通学路の対策一覧表

【西海小学校】

路線名	箇所名・場所	通学路の状況・危険箇所の内容	対策内容	事業主体
町道高校裏通線及び西松島高校線	鱒ヶ沢高校前から町営住宅小夜団地付近	側溝に蓋が無く登下校時に落ちてけがをする恐れあり。車道と歩道の区別が必要。	交通安全指導で対応	小学校
	津軽白神森林生態系保全センター横	枯れ枝や枯葉などの積もっている状態であり、転倒の恐れあり。	町・小学校PTA・利用者による管理	鱒ヶ沢町・小学校・利用者

【対策検討メンバー】鱒ヶ沢町教育委員会、鱒ヶ沢町建設課、鱒ヶ沢警察署、西北地域県民局鱒ヶ沢道路河川事業所

【舞戸小学校】

路線名	地区・箇所名	通学路の状況・危険箇所の内容	対策内容	事業主体
県道弘前鱒ヶ沢線	旧建石小学校前	旧建石小前の信号と横断歩道が撤去されると聞いているが、子供たちも安全に横断できるところにラインを引き直してほしい。	横断歩道を新たに設置	警察
県道弘前鱒ヶ沢線	小屋敷、建石区間	歩道はあるものの、交通量が多い。	交通安全指導で対応	小学校
町道幼稚園線	放課後ルーム付近	車道と歩道の区別がない。放課後ルームへ行く児童が多数いることからカラー舗装等必要である。	交通安全指導で対応、次年度以降舗装予定	小学校、鱒ヶ沢町
町道鳴戸林町線	齊藤畳工店から放課後ルームへ向かう歩道	冬期間は、歩道が除雪されておらず危険である。	交通安全指導で対応	小学校
町道舞戸中村線	JAから学校へ向かう踏切までの区間	JAから学校への踏切までの区間は道路も狭いため、右側通行とするより常にJA側の側溝を歩くように指導している。側溝をカラー塗装できたらより安全に通学できる。	側溝のカラー塗装で対応	鱒ヶ沢町
町道駅前線	舞戸橋手前十字路	信号がなく、一時停止を守らない車が多く危険である。	警戒強化	警察

【対策検討メンバー】鱒ヶ沢町教育委員会、鱒ヶ沢町建設課、鱒ヶ沢警察署、西北地域県民局鱒ヶ沢道路河川事業所

凡例

	→対策実施中の箇所
	→対策完了箇所
	→対策予定箇所